



うんな中学校開校式

11月28日、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け二度の延期を経て、恩納村立うんな中学校開校式及び恩納村政功労教育功労表彰式が、教育関係者や工事関係者らが参加し行われました。



式典では、又吉薫議長、恩納村名誉村民佐久本嗣男氏、沖縄県教育庁中頭教育事務所長宇栄原道夫氏より祝辞をいただき、宜志富清博校長は「心はひとつ、夢は無限大」をテーマものと、生徒が主体となる「自律的・協働的・創造的」な学校を目指していきます」と式辞を述べました。また、生徒を代表して當山安恒生徒会長（初代）が「10年後、20年後までも活気ある誇り高い伝統を積み重ね地元から愛される地域と一体化した学校を創っていきます」と力強く堂々と宣言しました。

表彰式では、歴代の教育長へ長浜村長より表彰状が授与されました。



学校給食センターへ 冬瓜の寄贈

11月5日、真栄田区の金城文世さんから子どもたちに食べさせてくださいと、冬瓜60玉（120kg）の寄贈がありました。

早速、もずくのお汁とかきたまみそ汁に使用し、児童生徒へ提供しました。

